



広帯域CATV用保安器

アレスター型 (70~770MHz対応) 上り帯域カットフィルター内蔵

MODEL
NH-G2

●このたびは、日本アンテナの製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

■特長

1. 保安用アレスターおよびコイルが組み込まれていますので、誘導雷などの異常高圧からテレビを保護します。
2. TV・ビデオから出る雑音が増雑音としてCATVシステム内へ流入するのを予防するために、上り回線帯域の5~55MHzをハイパスフィルターでカットし、70~770MHzを通過します。
3. ステンレスシャーシおよびカバーの使用により、耐食性、耐候性に優れています。
4. シャーシとカバーを圧入取付けしておりますので、漏洩に対して優れた遮蔽性能を有しております。
5. 本製品は、全帯域における挿入損失が少なく、さらにVSWR特性も優れている広帯域保安器です。

■使用上の注意

1. F型接栓は、規定のトルク以上で締め付けしないでください。締め付けが過度になると破壊や故障の原因になります。
2. 金属製家屋外壁に直に取付けしないでください。また、取付け板使用時は、取付けねじは外壁に当たらない長さのものをご使用ください。長くてねじが外壁に接触していると外壁にアースが落ちる危険性があります。

■規格表

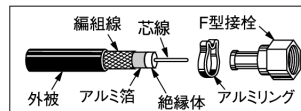
項目	性能	
周波数帯域 (MHz)	5~55	70~770
入力・出力インピーダンス (Ω)	75	
通過帯域損失 (dB以下)	—	2.0
阻止帯域減衰量 (dB以下)	50	—
電圧定在波比 (以下)	1.8	
絶縁抵抗	1MΩ以上 (DC500V)	
絶縁耐圧	AC1000V (1分間)	
寸法 (mm)・重量 (g)	高さ74 幅64.6 奥行70.3 ・ 100	

■同軸ケーブルの加工方法とF型接栓の取付方法 (別売品)

◆用意するもの

カッターまたはナイフ、ハサミまたはニッパー、ペンチ。

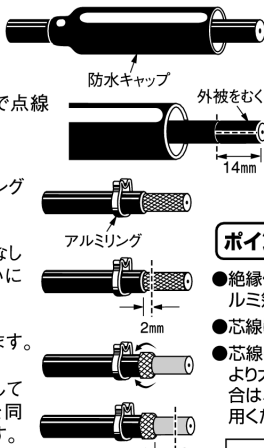
■各部の名称



●F型接栓締め付トルク 約2.0N・m (約20kgf・cm)

防水キャップは必ず先に同軸ケーブルに通してください。

1. カッター、ナイフなどで点線の部分をカットします。(深さ1mm程度)
2. 外被をむき、アルミリングを通しておきます。
3. 外被から2mm程度はなしで編組線をていねいに切り落としてください。
4. 編組線をめくりあげます。
5. 編組線から3mmはなしで絶縁体とアルミ箔を同時に切り、抜きとります。



6. F型接栓をアルミ箔と編組線の間に挿入し、アルミリングをペンチなどでつまんでしっかりつぶしてください。
7. 芯線の先端は1~2mm出し、斜めにカットしてください。

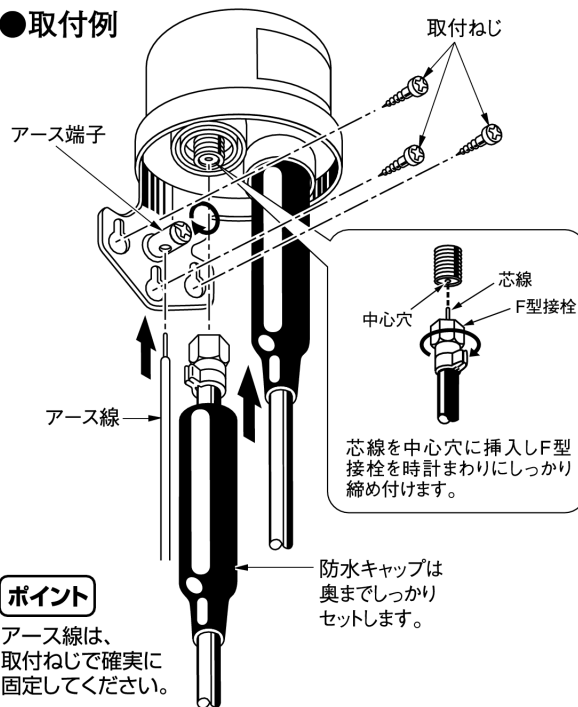
芯線が長いと接続端子を破損する場合があります。芯線は斜めにカットすると挿入しやすい

ポイント

- 絶縁体をカットするときは芯線をキズつけないように注意し、芯線が編組線とアルミ箔に接触していないかをご確認ください。
- 芯線に付着物がないか確認し、付着物がある場合は、きれいにしてください。
- 芯線の外径が1.5mm以下の同軸ケーブルをご使用ください。外径が1.5mmより太い場合は、ピン付接栓をご使用ください。(※同軸ケーブルを交換する場合は、以前使用していた同軸ケーブルと芯線の外径が同じ同軸ケーブルをご使用ください。)

⚠注意 加工の際、切りくずの扱いや工具の使用には十分注意してください。思わぬケガの原因となります。

●取付例



ポイント

アース線は、取付ねじで確実に固定してください。

- 3本の取付ねじで保安器を固定してください。
- アース線は10mmほど被覆をむいて本体下部のアース端子に挿入し、ねじ止めしてください。
- 芯線の外径が1.5mm以下の同軸ケーブルをご使用ください。外径が1.5mmより大きい場合は、ピン付コネクターをご使用ください。

お客様窓口



0570-091039

ナビダイヤルが利用できない場合は ☎(03)3893-5243

ご利用時間 9:00~12:00 13:00~17:30 (土・日・祝祭日・弊社休業日を除く)

情報通信が仕事です。

日本アンテナ株式会社

本社/〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03)3893-5221(大代)
(ホームページアドレス) <http://www.nippon-antenna.co.jp/>

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。
D814000612 平成24年6月改訂